

こども学科カリキュラム

A. 卒業要件と単位数

短期大学部を卒業するためには、①学生は2年以上在学し、かつ、②卒業に必要な単位数を取得（学則第15条）しなければなりません。この卒業に必要な単位数は次のように定めています。

表1 卒業に必要な単位数について

学科・コース	授業科目区分	必要単位数		
		必修	選択	計
こども学科	教養科目	6	8	14単位以上
	専門科目	4	44	48単位以上
	計	10	52	62単位以上

B. 平成27年度 こども学科 教養科目一覧表

科目名	授業形態	単位	開講学年		保育士資格	備考	幼稚園教諭 二種免許	備考
			1年	2年				
宗 教	講義	②	○		必修	●より 2単位以上 取得		
共 生 論	講義	②	○		必修			
文 学	講義	2		○	●選択必修			
哲 学	講義	2	○		●選択必修			
経 済 学	講義	2		○	●選択必修			㊦
社 会 学	講義	2	○		●選択必修			㊦
心 理 学	講義	2		○	●選択必修			㊦
法 学 (日本国憲法)	講義	2	○		●選択必修		必修	㊦
権利擁護と成年後見制度	講義	2		○	●選択必修			
生 物 学	講義	2	○		●選択必修			
情報処理演習Ⅰ	演習	1	○		●選択必修		必修	
情報処理演習Ⅱ	演習	1	○		●選択必修		必修	
情報処理演習Ⅲ	演習	1		○	●選択必修			
英 語 Ⅰ	演習	①	○		必修		必修	
英 語 Ⅱ	演習	①	○		必修		必修	
英 語 Ⅲ	講義	2		○				
英 語 Ⅳ	講義	2		○				
英 語 Ⅴ	講義	2		○				
英 語 Ⅵ	講義	2		○				大学等への 編入者向け
健康科学論	講義	1	○		必修		必修	
体育実技	実技	1	○		必修	必修		
就職支援講座(文章表現)	講義	2	○		●選択必修			
就職実践講座	講義	1		○	●選択必修			

○印は卒業必修

(注) 1年次開講科目は、2年次生も履修可能です。

(注) 授業科目は、休講になることがあります。

C. こども学科 専門科目一覧

科目名	授業形態	単位	開講学年		保育士資格取得のための必修	備考	幼稚園教諭二種免許取得のための必修	備考
			1年	2年				
現代こども学	講義	2		○	▲選択必修	㊦・㊧ いずれか 1科目 選択必修		
乳幼児福祉論	講義	2	○		▲選択必修			
教育原理	講義	2	○		必修			㊨
発達心理学Ⅰ	講義	2	○		必修㊩			必修
発達心理学Ⅱ	演習	2	○		▲選択必修			選択
発達心理学Ⅲ	演習	2		○	▲選択必修			
教育心理学	演習	1		○	必修㊩			必修
総合演習Ⅰ	演習	②	○					
総合演習Ⅱ（保育実践演習）	演習	②		○	必修			
教育相談（カウンセリング含）	講義	2		○	▲選択必修㊬			必修
教師論	講義	2		○				必修
教育社会学	講義	2		○				必修
教育方法論	講義	2	○					必修
生活	演習	1						選択
国語	演習	1	○					必修
表現（リトミック）	演習	1		○	必修			必修
病児・病後児保育	講義	2		○	▲選択必修			
造形	演習	1	○		▲選択必修			必修
身体表現	演習	1	○		▲選択必修			必修
自己表現・グループ表現	演習	1	○		▲選択必修		▲より 7単位以上 取得	必修
教育課程総論	演習	1	○		必修		必修	
健康	演習	1	○		必修		必修	
人間関係	演習	1	○		必修		必修	
環境	演習	1		○	必修		必修	
言葉	演習	1	○		必修		必修	
相談援助	演習	1		○	必修			
社会福祉	講義	2		○	必修		㊨	
児童家庭福祉	講義	2	○		必修			
保育原理	講義	2	○		必修		㊨	
保育者論	講義	2		○	必修			
社会的養護	講義	2	○		必修			
乳児保育	演習	2	○		必修㊦㊧			
社会的養護内容	演習	1	○		必修			
障害児保育	演習	2		○	必修			
音楽Ⅰ	演習	2	○		必修		必修	
音楽Ⅱ	演習	2		○	▲選択必修			
音楽療法	演習	1		○	▲選択必修		必修	
図画工作	演習	1	○		必修		必修	
幼児体育	演習	1		○	必修		選択	
子育て支援（地域と子ども）	講義	2		○	▲選択必修			
子どもの保健Ⅰ	講義	4	○		必修			

○印は卒業必修

科目名	授業形態	単位	開講学年		保育士資格取得のための必修	備考	幼稚園教諭二種免許取得のための必修	備考
			1年	2年				
子どもの保健Ⅱ	演習	1		○	必修	▲より 7単位以上 取得		
子どもの食と栄養	演習	2		○	必修			
家庭支援論	講義	2		○	必修㊦㊧			
保育課程論	講義	2		○	必修			
障害児援助技術論Ⅰ(肢体不自由児・重症心身障害児)	講義	2	○		▲選択必修		選択	
障害児援助技術論Ⅱ(知的障害児・発達障害児)	講義	2		○	▲選択必修		選択	
児童文化	講義	2		○	▲選択必修			
育児学	講義	2		○	▲選択必修㊦㊧			
保育相談支援	演習	1		○	必修㊨			
教育実習Ⅰ	実習	2	○				必修	
教育実習Ⅱ	実習	2		○			必修	
保育実習Ⅰ-1	実習	2	○		必修			
保育実習Ⅰ-2	実習	2		○	必修			
実習指導Ⅰ	演習	2	○		必修		必修	
保育実習Ⅱ	実習	2		○	◆選択必修		◆より いずれか セットで履修	
実習指導Ⅱ	演習	1		○		必修		
保育実習Ⅲ	実習	2		○	◆選択必修			
実習指導Ⅲ	演習	1		○				
教職実践演習	演習	2		○		必修		
海外福祉事情	実習	1	○	○				
インターンシップ	実習	2	○	○				

↳ ○印は卒業必修

※ピアヘルパー資格は㊨より4科目6単位を取得し、認定試験を受験し、合格すると特定非営利活動法人日本教育カウンセラー協会に認定されます。認定試験は別途徴収(4,800円(平成26年度実施))いたします。

※ベビーマッサージ・インストラクター、育児セラピスト1級の資格㊦(4科目8単位)㊧(4科目8単位)の科目を取得し、「育児学」の実技・筆記試験に合格し、認定申請を実施することにより、資格取得が可能となります。資格認定については、別途徴収(㊦10,800円、㊧10,800円)いたします。

※社会福祉主事任用資格は、㊦の科目より3科目以上取得し、本学を卒業することにより、資格取得が可能となります。(詳細P.50参照)

(注) 授業科目は、休講になることがあります。

免許状（証）および資格取得について

イ. 幼稚園教諭（二種）免許・保育士資格

こども学科は、平成18年度より開設された学科です。こども学科では、「子どもの福祉」の視点のもとに乳幼児期の子どもの理解を深めるとともに、その増進について考えていきます。さらに、子どもに大きく関与し影響を与える大人や社会を視野に置き、「大人や社会の福祉」の増進も目指しています。子どもを取り巻く環境は必ずしも良いとは言えません。環境を少しでも良くする為に時代や社会の要請にあわせた養成プログラムを組んでいます。また、乳幼児期の保育・教育に対する理論・演習及び実技・実習等を通して、社会のニーズや実践現場の要請に応えられるように学習を進めることを目指しています。

2年間で保育士資格取得に必要な科目及び幼稚園教諭（二種）免許に必要な科目における所定の単位数を履修し、2つの資格・免許を取得することができます。

ロ. ABMベビーマッサージ・インストラクター、育児セラピスト1級

「育児学」等、所定の科目を選択すると、日本アタッチメント育児協会の認定資格である「ABMベビーマッサージ・インストラクター」と「育児セラピスト1級」の資格が取得できます。この科目は、選択科目ではありますが、保育者となりうる方達にとって様々な知識や技術力などを向上させるうえでも、力強い資格となります。また、将来、インストラクターとして活躍する場も広がります。

八. 社会福祉主事任用資格（こども学科）

社会福祉主事は、社会福祉法第18条第3項・第4項に定める援護、育成又は更正の措置に関する事務を行う地方公務員に必要とされる資格です。本学科卒業と同時にこの任用資格が得られ、地方公務員試験に合格した者の中から任用されます。また、多くの社会福祉施設は、この資格を採用条件としているケースが多くなっています。

この資格を取得するためには、以下の科目より3科目以上履修しなければなりません。

科目名	卒業 必修・選択の別	保育士資格	幼稚園教諭 二種免許
法学（日本国憲法）	選 択		必修
経済学	選 択		
社会学	選 択		
心理学	選 択		
社会福祉	選 択	必修	
教育原理	選 択	必修	必修
保育原理	選 択	必修	

（注）本学こども学科を卒業した者で、勤務先などから「社会福祉主事任用資格」に必要な科目の履修の証明書（上記の科目のうちの3科目以上の履修が必要）を求められた場合は、「社会福祉主事任用資格証明書」を発行するので学生支援部に申し出てください。

（東京都「社会福祉の手引」より）

資格 年齢20歳以上で、人格が高潔で思慮が円熟し社会福祉の増進に熱意があり、次のいずれかに該当する人の中から任用される。

- ①大学などで厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目を修めて卒業した人
- ②厚生労働大臣の指定する養成機関または講習会の課程を修了した人
- ③厚生労働大臣の指定する社会福祉事業従事者試験に合格した人（この試験は未実施）

任用 都では、一般採用職員の中からこの資格を持つ人を任用している。

二. ピアヘルパー

“Peer” は「仲間」、「Helper」は「助ける人」。ですから、ピアヘルパーは直訳すれば仲間を助ける人という意味です。問題の相談相手になる、あるいはピアグループ（たとえば各種サークル）の世話役をつとめるのがピアヘルパーの活動範囲です。所定の単位を修得し、認定試験に合格することにより取得できます。

こども学科の実習について

こども学科では卒業と同時に、幼稚園教諭二種免許状と保育士の資格を取得することが可能です。二つの免許・資格を得るために2年間で5回（教育実習2回、保育実習3回）の実習を行います。

幼稚園、保育所（園）他の施設における実習（学外実習）を行うためには、学内における通常の授業により、幼児教育及び保育者としての知識・技術を学び吸収していることが前提条件となります。

また、実習は「資格取得」の為のみではありません。施設等の実習の現場は保育者や職員が、乳幼児や児童の教育・保育・養護等を行う日常の活動の場です。従って実習生といえども、子どもに関わる教育者・保育者の立場でもあります。

社会人として、常識を持って取り組む態度や言動が要求されることを認識したうえで臨む必要があります。

実習を行うために！

実習の趣旨を充分理解して実習に取り組むことを期待します。

詳細については実習指導等の授業で指示しますが、以下の項目に該当する場合は実習ができなくなる場合がありますので留意してください。

○実習配属不可・取消、および実習中止について

- ① 実習指導Ⅰ・Ⅱの遅刻・欠席が多い場合。
- ② 取得しようとする免許・資格関連科目で不合格科目が2科目以上あるとき。
- ③ すべての授業において、出席状況、受講態度、課題への取り組みに問題がみられる場合。
- ④ 必要書類の手続き等に不備があった場合。（提出の遅れも含む）
- ⑤ 生活態度等に問題があると判断された場合。
- ⑥ 実習中に喫煙等の問題があった場合。
- ⑦ 実習で知り得た個人情報をみだりに公開した場合。